

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月3日

上場会社名 住金物産株式会社

上場取引所 東大

コード番号 9938 URL <http://www.sumikinbussan.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 天谷雅俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長

(氏名) 前田茂

TEL 03-5412-5003

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	176,391	47.2	1,446	78.3	1,351	80.6	1,240	69.6
21年3月期第1四半期	334,384		6,664		6,979		4,073	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第1四半期	7.57	
21年3月期第1四半期	24.84	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第1四半期	325,370	52,434	52,434		15.5	307.85
21年3月期	365,677	50,429	50,429		13.3	295.55

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 50,483百万円 21年3月期 48,467百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期		5.50		2.50	8.00
22年3月期					
22年3月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期連結累計期間	390,000	44.9	2,700	79.3	2,300	81.9	700	90.7	4.27
通期	840,000	34.9	10,500	40.0	9,000	40.7	4,000	36.2	24.39

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	164,534,094株	21年3月期	164,534,094株
期末自己株式数	22年3月期第1四半期	545,478株	21年3月期	543,715株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	163,989,129株	21年3月期第1四半期	164,007,614株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月1日に公表した連結業績予想から変更しておりません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

<業績の概況>

当第1四半期におけるわが国経済は、世界同時不況の中、昨年秋以降の輸出の大幅な減少や設備投資の急激な縮小に加えて、個人消費の落ち込みもあり、景気が停滞し厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループの売上高は1,763億円となり、前年同期に比べ1,579億円、47.2%減少しました。

損益につきましては、経常利益が、13億51百万円となり、前年同期に比べ56億28百万円、80.6%減少しました。四半期純利益は12億40百万円となり、前年同期に比べ28億33百万円、69.6%減少しました。

<事業の種類別セグメントの概況>

(鉄鋼)

鉄鋼業界におきましては、一部の鋼材需要先において需要の回復が若干見られましたものの、厳しい状況が続きました。売上高は取扱い数量の減少に加え、取引の見直しにより鉄鋼半製品の取扱いが大きく減少したこともあり、879億円となり、前年同期に比べ1,270億円、59.1%減少しました。営業利益は4億38百万円となり、前年同期に比べ22億45百万円、83.7%減少しました。

(機械・金属)

産業機械業界におきましては、民間設備投資の停滞により依然として厳しい状況で推移しました。売上高は設備関連の売上の減少に加え、アルミ製品の市況低迷などもあり、271億円となり、前年同期に比べ145億円、34.8%減少しました。営業利益は2百万円となり、前年同期に比べ10億15百万円、99.8%減少しました。

(繊維)

繊維業界におきましては、景気の低迷を受け、個人消費が落ち込み、特に百貨店など大型小売店での衣料品の販売が大きく減少するなど、厳しい状況で推移しました。売上高は326億円となり、前年同期に比べ66億円、16.9%減少しました。営業利益は1億95百万円となり、前年同期に比べ13億64百万円、87.5%減少しました。

(食糧)

当社グループの食糧事業の中心であります輸入食肉業界におきましては、景気の低迷に加え、新型インフルエンザの影響もあり食肉市況は低調に推移しました。売上高は283億円となり、前年同期に比べ96億円、25.5%減少しました。営業利益は6億98百万円となり、前年同期に比べ5億52百万円、44.2%減少しました。

(その他の事業)

その他の事業には倉庫、テナントビルの不動産賃貸等の事業が含まれております。その他の事業の売上高は2億円となり、前年同期に比べ1億円、31.0%減少しました。営業利益は1億14百万円となり、前年同期に比べ32百万円、21.9%減少しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末の資産は3,253億円となり、受取手形及び売掛金やたな卸資産の減少などにより、前期末に比べ403億円減少いたしました。負債は2,729億円となり、支払手形及び買掛金の減少などにより前期末に比べ423億円減少いたしました。純資産は524億円となり、四半期純利益の計上や株価の上昇などによる評価・換算差額等の増加により前期末に比べ20億円増加いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は103億円となり、新規連結に伴う資金の増加を加味した結果、前期末に比べ5億円減少いたしました。

営業活動による資金の減少は6億円となり、前年同期に比べ支出が30億円減少しました。これは主として法人税等の支払額が減少したことなどによるものであります。投資活動による資金の増加は2億円となり、11億円の支出であった前年同期に対し当期は収入となりました。これは主として投資有価証券の取得が減少したことや投資有価証券を売却したことなどによるものであります。財務活動による資金の減少は5億円となり、29億円の収入であった前年同期に比べ当期は支出となりました。これは主として借入金による資金調達が減少したことなどによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、平成22年5月1日公表の業績予想から変更しておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

セグメント情報の事業区分の変更

当第1四半期連結会計期間よりセグメント情報の事業区分を変更しております。詳細については10ページ「(4) セグメント情報」に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,425	10,985
受取手形及び売掛金	185,565	218,890
たな卸資産	54,756	60,550
その他	20,774	22,791
貸倒引当金	2,192	2,581
流動資産合計	269,328	310,637
固定資産		
有形固定資産	27,674	27,416
無形固定資産		
のれん	313	352
その他	628	630
無形固定資産合計	941	983
投資その他の資産		
その他	31,134	30,274
貸倒引当金	3,705	3,631
投資損失引当金	2	2
投資その他の資産合計	27,426	26,640
固定資産合計	56,042	55,040
資産合計	325,370	365,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	158,875	201,929
短期借入金	73,608	73,546
未払法人税等	1,571	2,729
賞与引当金	782	1,483
その他	17,740	15,341
流動負債合計	252,578	295,029
固定負債		
長期借入金	15,371	15,138
退職給付引当金	2,410	2,377
役員退職慰労引当金	307	367
負ののれん	289	315
その他	1,978	2,018
固定負債合計	20,357	20,218
負債合計	272,936	315,248

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,335	12,335
資本剰余金	7,085	7,086
利益剰余金	31,501	30,604
自己株式	184	184
株主資本合計	50,739	49,842
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,133	592
繰延ヘッジ損益	294	52
土地再評価差額金	75	75
為替換算調整勘定	1,170	1,990
評価・換算差額等合計	255	1,375
少数株主持分	1,950	1,962
純資産合計	52,434	50,429
負債純資産合計	325,370	365,677

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	334,384	176,391
売上原価	315,222	163,172
売上総利益	19,161	13,218
販売費及び一般管理費	12,497	11,771
営業利益	6,664	1,446
営業外収益		
受取利息	156	69
受取配当金	218	135
負ののれん償却額	29	25
持分法による投資利益	623	218
その他	413	163
営業外収益合計	1,441	612
営業外費用		
支払利息	773	502
その他	352	205
営業外費用合計	1,126	708
経常利益	6,979	1,351
特別利益		
投資有価証券売却益	-	619
持分変動利益	-	5
貸倒引当金戻入額	-	324
特別利益合計	-	948
特別損失		
投資有価証券評価損	-	1
特別損失合計	-	1
税金等調整前四半期純利益	6,979	2,298
法人税、住民税及び事業税	1,999	1,597
法人税等調整額	821	538
法人税等合計	2,820	1,058
少数株主利益又は少数株主損失()	84	0
四半期純利益	4,073	1,240

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,979	2,298
減価償却費	418	461
のれん償却額	38	39
負ののれん償却額	29	25
貸倒引当金の増減額(は減少)	16	330
賞与引当金の増減額(は減少)	712	717
退職給付引当金の増減額(は減少)	42	33
受取利息及び受取配当金	374	205
支払利息	773	502
持分法による投資損益(は益)	623	218
投資有価証券評価損	-	1
投資有価証券売却損益(は益)	-	619
売上債権の増減額(は増加)	4,467	34,378
たな卸資産の増減額(は増加)	2,446	6,712
仕入債務の増減額(は減少)	693	44,293
その他	1,459	4,246
小計	1,648	2,196
利息及び配当金の受取額	888	344
利息の支払額	700	440
法人税等の支払額	5,459	2,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,622	621

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	620	455
有形固定資産の売却による収入	63	25
投資有価証券の取得による支出	472	89
投資有価証券の売却による収入	-	620
短期貸付金の増減額(は増加)	13	8
長期貸付けによる支出	21	18
長期貸付金の回収による収入	4	6
その他	68	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,101	248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	4,489	221
長期借入れによる収入	60	486
長期借入金の返済による支出	697	374
配当金の支払額	846	361
少数株主からの払込みによる収入	-	5
少数株主への配当金の支払額	63	85
その他	2	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,940	553
現金及び現金同等物に係る換算差額	248	234
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,031	691
現金及び現金同等物の期首残高	8,429	10,915
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	155
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,397	10,380

(4)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	鉄鋼 (百万円)	機械・金属 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	214,941	41,722	39,262	38,076	381	334,384	-	334,384
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	293	463	0	-	703	1,460	(1,460)	-
計	215,235	42,186	39,262	38,076	1,085	335,845	(1,460)	334,384
営業利益	2,683	1,017	1,559	1,250	146	6,657	6	6,664

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	鉄鋼 (百万円)	機械・金属 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	87,919	27,198	32,632	28,377	263	176,391	-	176,391
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	259	402	-	-	750	1,413	(1,413)	-
計	88,179	27,601	32,632	28,377	1,013	177,804	(1,413)	176,391
営業利益	438	2	195	698	114	1,449	(2)	1,446

(注) 1.事業区分は、経営管理上採用している区分ならびに販売市場等の類似性を勘案しております。

2.各事業の主な商品

- (1) 鉄鋼 …………… 鋼管、鋼板、建材、鉄鋼原料等
- (2) 機械・金属 …………… 非鉄金属、機械、条鋼線材、鋳鍛品
- (3) 繊維 …………… 繊維製品、繊維原料
- (4) 食糧 …………… 食肉、水産物他
- (5) その他の事業 …………… 不動産賃貸他

3.事業区分の変更

鉄鋼原料・半製品事業は、当第1四半期連結累計期間において鉄鋼半製品の取扱いが大きく減少し、当該事業の売上高の重要性が低下しましたので「鉄鋼」に含めて区分表示することに変更しました。

この結果、前第1四半期連結累計期間と同様の区分によった場合と比べ当第1四半期連結累計期間の「鉄鋼」の売上高は7,212百万円増加し、営業利益は50百万円増加しております。

なお、前第1四半期連結累計期間の事業の種類別セグメント情報については、区分変更後に遡及修正しております。前第1四半期連結累計期間の「鉄鋼」に含まれる鉄鋼原料・半製品の売上高は89,363百万円、営業利益は327百万円であります。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。